

単元名 登場人物のへんかに気をつけて読み、感想を書こう

配当時間 6時間

単元の目標 (1) 様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増やし、語彙を豊かにすることができる。
 (2) 登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わり結びつけて具体的に想像し、叙述を基に捉えることができる。
 (3) 登場人物の気持ちの変化を想像し、物語の感想を書こうとする。

標準的な展開例

03010114_001

【教材名】まいごのかぎ (上 P. 65～P. 84)

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1～2 「まいごのかぎ」を読んで話し合い、学習計画を立てる。</p> <p>★不思議な出来事に出会った登場人物の行動や気持ちに気をつけて読み、感じたことを伝え合おう。</p> <p>○扉のリード文や絵を見て、物語の内容を想像する。</p> <p>○学習課題を設定し、学習計画を立てる。</p> <p>○「まいごのかぎ」を読み、初発の感想を書く。</p> <p>3 場所と出来事に気をつけて、場面に分ける。</p> <p>★物語を場面に分けよう。</p> <p>○各場面で起こったことと、そのときの「りいこ」の様子や気持ちをノートに整理する。</p> <p>4 物語の最初と最後で「りいこ」にどのような変化があったか考える。</p> <p>★「りいこ」の気持ちの変化を考えよう。</p> <p>○物語の最初と最後で、不思議な出来事に対する「りいこ」の考え方にどのような変化があったか考える。</p> <p>○物語の最初と最後で、「りいこ」の気持ちにどのような変化があったか考える。</p> <p>5～6 感想を書き、伝え合う。</p> <p>★友達と感想を伝え合おう。</p> <p>○「まいごのかぎ」を読んで、感じたこととその理由を文章にまとめる。</p> <p>○感想を友達と読み合い、自分の考えとの相違点を伝え合う。</p> <p>○学習を振り返る。</p>	<p>・「りいこ」が何を見付け、その後何が起こるかなど、話の展開を想像させる。</p> <p>・「登場人物のへんかにきをつけて読み、感想を書こう」という学習課題を設定する。</p> <p>・教科書 (P. 82) 上段「とらえよう」を参照し様子を表す言葉に着目して、不思議な出来事を想像しながら読ませる。</p> <p>・教科書 (P. 82) 「ノートのれい」を参考に、ノートに整理させる。</p> <p>【評】「りいこ」の様子や気持ちをノートに整理する活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <p>・場面ごとに「ぼく」の気持ちが分かる部分をノートに整理し、「ぼく」の気持ちの変化を捉えさせる。</p> <p>【評】「りいこ」の考え方や気持ちの変化を読み取る活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>・教科書 (P. 83) 「まとめよう」「感想のれい」を読んで、自分の感じたことを書き、まとめさせる。</p> <p>【評】自分の感じたことがより伝わるように表現を工夫する活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>・読んで感じたことを発表し合う交流の場を設定することで、友達の感じ方から新たな考えをもったり、自分の考えを深めさせたりさせたい。</p> <p>・友達の発表を聞いて考えたことや違う点をノートに書かせる。</p> <p>・教科書 (P. 83) 「ふりかえろう」を読み、どのように登場人物の変化を捉えたか確認させる。</p> <p>・教科書 (P. 84) 「たいせつ」を読み、物語の読み方について確認させる。</p> <p>・教科書 (P. 84) 「この本、読もう」に触れ、関連読書を勧める。</p>

【 備 考 】